



睡眠時無呼吸症候群(SAS)を正しく知ってください

睡眠時無呼吸症候群(SAS)は、睡眠中に頻繁に呼吸が止まったり、止まりかけたりする状態(睡眠呼吸障害)が繰り返されるために、質の良い睡眠がとれず、日中に強い眠気や疲労などの自覚症状を伴う病気です。

治療をせずに放置すると命にかかわる合併症(高血圧、狭心症、心筋梗塞、脳梗塞など)を引き起こすおそれがあり、これらの疾病は、運転中の突然死にもつながる健康起因事故の主原因でもあります。全日本トラック協会が作成したリーフレットを参考に、SASを正しく知るとともに、機器を用いた簡単なスクリーニング検査を受けてみましょう。

出典:公益社団法人 全日本トラック協会
「睡眠時無呼吸症候群(SAS)を正しく知ろう」リーフレットを作成しました

SASの症状から治療法までを紹介している
リーフレットはこちら



U-TECH